



Title	臨床哲学 第6号 目次
Author(s)	
Citation	臨床哲学. 2005, 6
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/20896
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

目次

スイスの技術評価システムと若者の参加

——人体研究法の制定に際して・・・・・・・・・・森 芳 周 3

哲学カフェの意義とその可能性

——対話が生まれる場所としての哲学カフェ・・・・・・・・・・鏡 史 織 17

何が具体的か？

——S Dにおける具体例の位置づけ・・・・・・・・・・桑 原 英 之 31

対話を演ずる

——「子どものための哲学」二つの実践から・・・・・・・・・・本 間 直 樹 41

《書評：『無痛文明論』》

「出口のない道」のその先

——森岡正博『無痛文明論』によせて・・・・・・・・・・三 浦 隆 宏 55

「人生を生き切る」と「文明論」との交錯

——『無痛文明論』が試みたもの・・・・・・・・・・吉 本 陵 63

『無痛文明論』への批判に答えて

——若干のコメント・・・・・・・・・・森 岡 正 博 75

《特集：子どもの（ための）哲学》

学齢期の子どもたちのためのプラトン・・・・・・・・・・ギャレス・マッシューズ 79

探求の共同体（The Community of Inquiry）

——ティム・スプロッドによる概要・・・・・・・・・・ティム・スプロッド 93

